



## 1 計画推進体制の整備

市民や観光事業者、観光協会をはじめとする観光関係団体、行政とは、いろいろな分野でその目的、施策ごとに互いに協力し合い事業を進めています。

今後は、行政と観光関係団体等との連携を更に強固なものにし、共に仙北市観光の進むべき方向の意思を統一することが必要です。このため、施策を進める上で市の観光全般を総括する、総合的な体制の構築による観光関係団体間のネットワークづくり、また、市内外に正確な情報を提供するためにも情報共有化のシステムづくりを推進します。

このほか、計画的な確かな進行管理や社会情勢の変化に沿った計画の見直しを行うためには、計画の検証が不可欠なことから、定期的に計画の進行状況の検証を行う組織体制を充実させます。

## 2 市民、観光事業者、観光関係団体、行政の役割

計画を着実に実行、推進するためには、「市民」、「観光事業者」、「観光関係団体」、「行政」がそれぞれの役割をもち、これを理解し、個々の役割を責任をもって果たすことによっではじめて成果が出てきます。

### 市民に求めるもの

市民一人ひとりが仙北市を「観光のまち」として認識し、自分たちも観光に関わり、担うという意識をもつことが必要です。観光客をあたたく迎え入れる気持ちと観光事業に自ら積極的に取り組む心を持ち、市民全体で観光振興の推進を図ります。

また、自分たちの住んでいる市や地域の自然、歴史、文化などを学習し、市民一人ひとりが観光案内人になれるよう努力するとともに、地域のまちづくりは、「観光」を支えているという認識に立って、コミュニティー活動に積極的に参加します。

### 観光事業者を求めるもの

観光に携わる者の中で、ホテル、旅館、飲食店、お土産店などの観光事業者は市民やほかの団体と比較し観光客と直接関わるが多いため、この方たちの接客サービスが市のイメージを大きく左右すると考えられます。

このため、日頃から「おざってたんせの心」を大切に、質の高いサービスを提供するよう心がけることが必要です。

これには、接遇の研修などによる人材の育成に努めるとともに、観光事業者間の連携を強めることが必要です。

### 観光関係団体に求めるもの

観光協会や商工会など各観光関係団体間の連携を強化するとともに、観光事業者からの観光振興に寄与する意見の吸い上げ、取りまとめを行い、組織の強化、活動の充実を図ります。

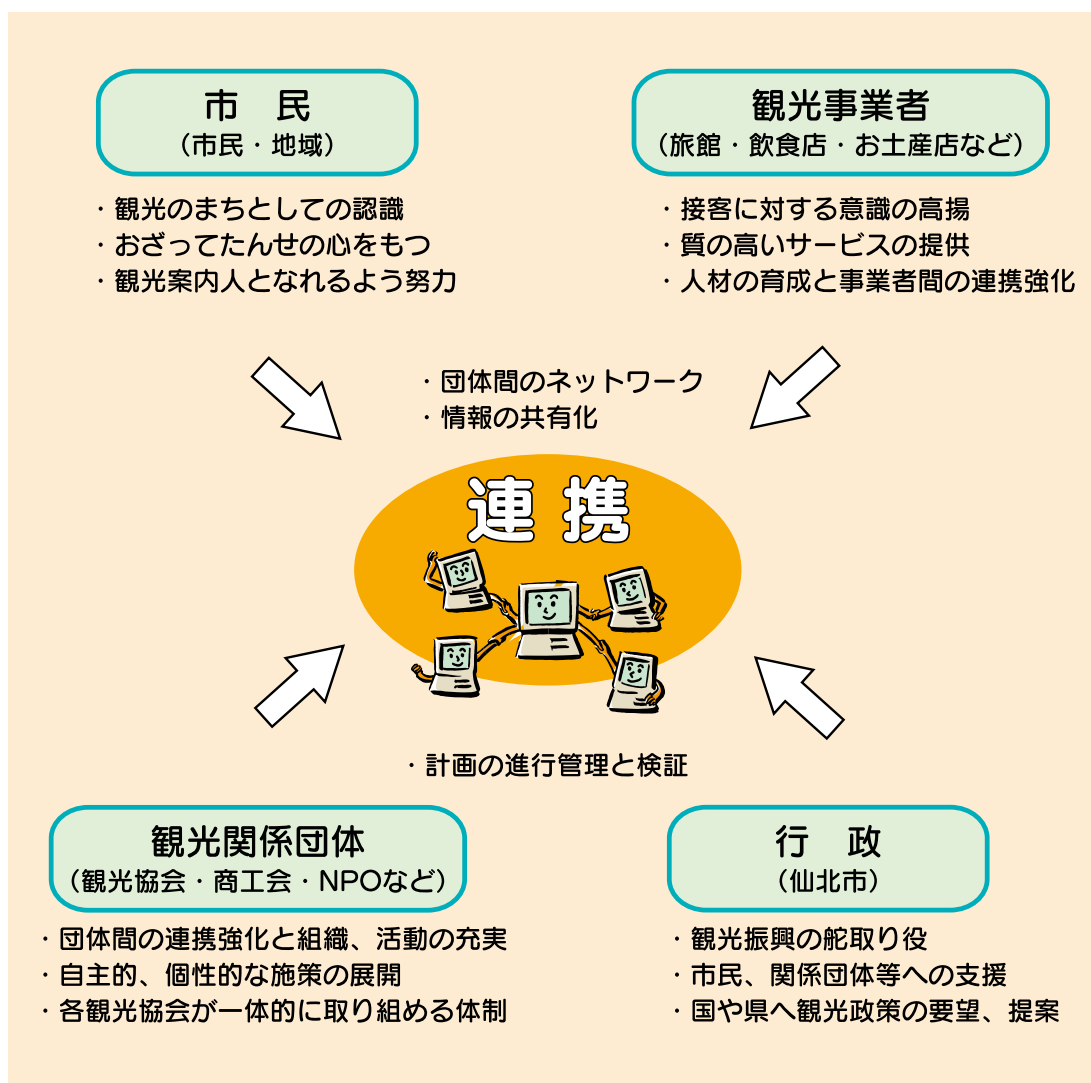
また、市と協働のもと観光振興施策の展開を図るとともに、積極的に観光客の誘致に努めるため、効果的な誘客宣伝活動や観光情報の提供などのほか、自主的、個性的な取り組みが望まれます。

このほか、市の三観光協会は組織、事業の効率的な運営やサービスの提供を行うため、今以上に連携を深め、さらに各団体の特長を活かし独自性を発揮した施策を進めるとともに、一体的に取り組める体制づくりの構築が望まれます。

### 行政の役割

観光振興の推進、舵取り役として、市民、観光事業者、観光関係団体等との連携を基本に、各団体間との協議、調整を行うとともに、総合的な施策の展開、個性的な観光地づくりを推進します。

また、市民や観光関係団体等が観光事業を容易に行えるような環境づくりの整備や市民や観光関係団体等への積極的な支援を行うほか、国や県へ観光関係団体等の意見を取りまとめながら観光政策の要望や提案を行います。



### 3 施策の推進プログラム

事業着手時期を定めることにより、施策の適正な執行と計画期間内の事業完成を目指します。

計画期間19年度から27年度を前期、中期、後期の各3年に分け、中期最終年度24年度までには全ての事業に着手します。

**前期** 19から21年度までに着手する事業や現在取り組んでいるもの

**中期** 22から24年度までに着手する事業

項目		事業	着手時期	
			前期	中期
1 豊富な観光資源の活用と掘り起こし	① 埋もれている観光資源の発掘	市民への観光アンケート調査	○	
		イベントの見直しと年間計画表の作成		○
		地域の行事、お祭り暦の作成	○	
		魅力ある仙北市の写真募集と写真展の開催	○	
		自然景観、地域の行事、お祭り等の発掘調査		○
		語りべ、案内人等の発掘、育成		○
		観光アドバイザーの設置		○
		リーダー的人材の育成		○
	② 新たな観光メニューの創出	季節、目的、年代別観光モデルコースの開発	○	
		目的別マップの作成	○	
		宿泊、連泊型商品の開発	○	
		ホワイトツーリズムの推進	○	
		参加型お祭りの実施		○
		コンベンション、合宿ゼミの誘致	○	
		桜木や田んぼ等のオーナー制度の実施		○
	③ 観光資源のネットワーク化	周遊コースの設定	○	
		スタンプラリー等の実施	○	
		観光地間の連携強化	○	
		広域観光協議会の活動促進	○	
他観光地とのネットワークの形成			○	
	広域観光コースの開発		○	
2 観光基盤の整備と交通の充実	① 自然環境、農村風景の保全と歴史文化の継承	自然景観の保護と整備	○	
		農村風景の保存啓発	○	
		建造物の保存	○	
		花や緑のまちづくり	○	
		自然環境保護の啓発	○	
		ゴミのないまちづくりの啓発	○	
		クリーンアップ、ゴミ持ち帰り運動の実施	○	

項 目		事 業	着手時期	
			前期	中期
		文化財の保護と後継者の育成	○	
		埋蔵文化財の調査と保存	○	
		桜の保護管理と武家屋敷の樹木剪定管理	○	
		歴史文化を守る活動団体への支援	○	
		ふるさとの良さや歴史の教育		○
	② 観光施設の整備	駐車場や公衆トイレの調査、整備	○	
		案内板や説明板の調査、整備	○	
		観光施設の適正な維持管理と機能の充実	○	
		角館曳山会館（仮称）等の建設		○
		観光施設バリアフリー化調査	○	
		道路や観光施設の段差解消		○
		高齢者、障害者が安心して利用できる休憩所の整備		○
		車いすの配備促進	○	
	③ きめ細かな交通環境の整備	国道、県道の改良要望	○	
		道路交通情報の提供		○
		公共交通機関を利用したモデルコースの設定	○	
		新たな観光ルートの開発	○	
		公共交通機関の利用促進	○	
		タクシーの低料金化促進	○	
		企画バス等への支援	○	
秋田内陸縦貫鉄道沿線関係団体との連携		○		
秋田内陸縦貫鉄道乗車運動の促進	○			
3 「おざってたんせの心」による受入態勢づくり	① ホスピタリティーの向上	接客マナー講習会の開催	○	
		接客に関するガイドラインの設定		○
		地場産食材の使用普及	○	
		地場産食材、特産物を活用したイベントの開催	○	
		地場産食材を使用した飲食店の認定制度の実施	○	
		郷土料理の開発と普及	○	
	② 観光客にやさしい案内	市民への旬な観光情報の提供	○	
		市民向けガイドブック、マップの作成		○
		市民地元を知る観光講座の開催		○
		観光ガイドの育成と支援		○
		武家屋敷通りの歩行者安全対策		○
		AEDの適正な配備	○	
		観光地、観光施設での避難訓練	○	

項 目		事 業	着手時期	
			前期	中期
4 観光情報の発信と 情報の収集	① 訪れたいと思って いただける観光情 報の発信	海外向けウェブサイトの強化		○
		マスメディアへの最新情報の提供	○	
		フィルムコミッションへの支援	○	
		観光情報ネットワークの構築		○
		仙北市首都圏PRセンターの設置	○	
		商品等への「仙北市」と「角館」、「田沢湖」、「西木」の併記	○	
		地区別ポスターの統一化によるPR	○	
		マスコットとキャッチフレーズの作成	○	
		観光サポーターの募集		○
		観光大使や観光レディーの募集		○
		観光大使等による観光キャラバン		○
	②情報の収集とニ ーズの把握	インターネットによるアンケート調査と分析	○	
	観光客や観光事業者等へのアンケート調査と分析	○		
5 観光と農林業、商 工業の連携	① 地場農産物の活用	インターネット、イベント等を活用したPR	○	
		認定農業者団体による「自ら生産した仙北ブラ ンド農産物」の販売活動	○	
		認定農業者、農産物直売所、飲食店、宿泊施設 へのアンケート調査	○	
		「山の楽市」など県内外のイベント、物産展への出店	○	
		農産物生産情報データベースの設置やネット販売		○
		地場産農産物を提供する飲食店、宿泊施設の拡充	○	
		そば打ち体験施設や手打ちそばを提供する店の ネットワーク化とPR		○
		農産物直売所、加工施設の新規開設等への支援	○	
		農産物直売所マップによる情報発信とイベントの開催	○	
		② 特産品の開発と販 路拡大	特産物販売促進	○
		仙北市首都圏PRセンターの設置	○	
		仙北市推奨の物産認証制度の創設		○
		特産品開発事業の支援	○	
		特産品料理コンクールや料理教室の開催	○	
6 ほんものと出会え る体験型観光の推 進	① 感動を与える体験 と交流	関係団体の連携強化	○	
		農業、林業、食、歴史等や長期滞在型の体験型 観光メニューの設定	○	
		体験別インストラクターの養成		○
		都市と農村交流の推進	○	
		体験ツアー推進体制の構築		○

項 目		事 業	着手時期	
			前期	中期
	② 学習旅行の支援	サイクルツーリングコース等の設定		○
		秋田内陸縦貫鉄道を活用したツアーコースの設定	○	
		受入農家等の開拓	○	
		体験メニューの整備	○	
		山林等体験学習場所の整備		○
		地域住民との協力体制の構築	○	
7 国際観光の推進	① 外国人向けメニューの開発と情報の発信	国別モデルコースの設定	○	
		冬期モデルコースの設定	○	
		観光アンケート調査	○	
		観光客に対する通訳の支援		○
		学生による外国語講座		○
		ガイドブックの作成		○
		主要空港でのPR活動		○
		インターネットによる海外向け情報の発信		○
		海外マスコミ、旅行エージェントへのPR活動		○
		海外見本市等への参加		○
		海外友好都市観光キャラバン		○
	② 受入態勢の充実	目的別ガイドブックの作成	○	
		道路案内看板や店舗等看板の数力国語併記	○	
		市民、観光業者向け外国語講座や接遇研修	○	

